

(様式1)

平成30年度 **富 山 県** 育成少年少女発明クラブ所属申請書
富山県発明協会

一般社団法人富山県発明協会 会長 殿

1 所属クラブの種類

7年目までが富山県育成、8年目からが富山県発明協会育成になります。様式をダウンロードする際は、それぞれの育成クラブ用を選んで下さい。

平成30年度 **富 山 県** 育成少年少女
富山県発明協会

発明クラブ所属を **申請します。**
申請しません。

2 申請の有無

該当する方に丸をつけるか、不要な方を消して下さい。

平成30年 ○○月 ○○日

3 申請日

申請書を提出する日を記入します。

発明クラブ名 ○○少年少女発明クラブ

所在地 〒000-0000
○○市○○町1-1
(TEL)00-0000-0000

代表者 発明 太郎



4 クラブ名称、住所・電話、代表者氏名

クラブ名、所在地、電話番号、代表者名を記入し、捺印します。
印鑑は団体の角印または代表者の認印を押印して下さい。

(様式 2)

1 所属クラブの種類
様式 1 と同様。

平成 30 年度

富 山 県
富 山 県 発 明 協 会

育成 少年 少女 発 明 クラブ 奨 励 金 交 付 申 請 書

2 申請日
様式 1 と同様。

平成 30 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日

一般 社 団 法 人 富 山 県 発 明 協 会 会 長 殿

3 クラブ 名 称、住 所・電 話、代 表 者 氏 名、押 印
様式 1 と同様。

発 明 ク ラ ブ 名 ○ ○ ○ ○ 少 年 少 女 発 明 ク ラ ブ

所 在 地 〒 000-0000
○ ○ 市 ○ ○ 町 1 - 1
(TEL) 00-0000-0000

代 表 者 発 明 太 郎

ク
ラ
ブ
印

[振 込 口 座] ○ ○ 市 農 業 協 同 組 合 ○ ○ 支 店

(普通・当座)

口 座 番 号 0 0 1 2 3 4 5

(フリガナ) ○ ○ シ ョ ウ ネ シ ョ ウ シ ョ ハ ツ メ イ ク ラ ブ

口 座 名 義 ○ ○ 少 年 少 女 発 明 ク ラ ブ

4 振込口座

通帳をご確認の上、誤りのないよう
ご記入下さい。預金種目の選択、フリ
ガナは必須です。

富 山 県 発 明 協 会 育 成 少 年 少 女 発 明 ク ラ ブ 奨 励 金 を 下 記 の と お り 申 請 し ま す。

記

1. 事業内容説明書

別紙のとおり

2. 事業に要する経費

60,000 円

3. 奨励金交付申請額

50,000 円

6 事業に要する経費

収支予算書の合計額を記入します。

7 奨励金交付申請額

「別紙 申請可能額のお知らせ」に記載の金額を記入します。

発 明 ク ラ ブ 概 要 (記入例)

発明クラブ名	〇〇少年少女発明クラブ (代表者 発明 太郎)		
所在地	〒000-0000 〇〇市〇〇町1-1	電話	00-0000-0000
連絡担当者	所在地	電話	同上
		FAX	00-0000-0001
担当者名	担当 一郎 職名 (指導員) Eメールアドレス (tantou@aaa.toyama.jp)		
対 象	小学生 : 12 名 (男 6 名 ・ 女 6 名) 中学生 : 名 (男 名 ・ 女 名) 計 12 名 (男 名 ・ 女 名)		
主 たる 事業実施場所	〇〇センター 図工室		
活 動 日	毎月第3日曜日		
設立年月	平成 30 年 4 月		
協力団体	〇〇市		
協 力 者	指導 花子		

(様式2-3)

発明クラブ参加者名簿 (記入例)

クラブ名 **〇〇少年少女発明クラブ**

番号	氏名	学年	男女	学校名
1	富山 太郎	3	男	〇〇市立△△小学校
2	高岡 次郎	3	男	〇〇市立■ ■小学校
3	魚津 市子	3	女	〇〇市立△△小学校
4	氷見 次子	4	女	〇〇市立△△小学校
5	滑川 三郎	4	男	〇〇市立●●小学校
6	黒部 四郎	4	男	〇〇市立△△小学校
7	砺波 逸子	5	女	〇〇市立△△小学校
8	小矢部 睦子	5	女	〇〇市立■ ■小学校
9	南砺 五郎	5	男	〇〇市立■ ■小学校
10	射水 六郎	6	男	〇〇市立△△小学校
11	舟橋 奈菜子	6	女	〇〇市立△△小学校
12	上市 八子	6	女	〇〇市立■ ■小学校
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

*参加者の追加があった場合には、その都度お知らせ下さい。

年間指導計画書(記入例)

発明クラブ名 **〇〇少年少女発明クラブ**

月 日	タ イ ト ル	指 導 目 的 (複 数 可)	指 導 内 容
4/22	・クラブ結成式 ・活動を計画しよう ・割り箸鉄砲でゴムの力を解き明かそう。	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input type="checkbox"/> 知識習得 <input type="checkbox"/> 創造性育成	科学的な面白さを味あわせたり、ものづくりの楽しさを感じたりすることができるような提示をする。 適切な器具の使い方を示し、安全に作成することができるように指導する。
5/27	・バブロケットを作ろう ・作品改良をしよう ・ペットボトルで液状化現象を体験しよう。	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	空気の押し返す力に気付かせるとともに、その現象の面白さを感じさせる。 視点を与えるなど科学的な見方ができるように支援する。 地震で実際に起きる現象とつなげて考えることができるように提示する。
6/10	・発明の工夫について学ぼう ・「発明とくふう展」に挑戦しよう ・空気砲で空気の力を調べよう	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	身の回りをテーマにし、「こんなものがあったら・・・」など子どもの発想をもとにし計画し作成する。
7/1 7/30	・アイデア検討会 ・1学期の反省 ・よりよい作品にしよう	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	クラブの仲間とアイデアを交換する場を設定することで、よりよい作品に仕上げることができるようにする。
8/6	・作品改良をしよう	<input type="checkbox"/> 技能習得 <input type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	製作する中で困難な作業など相談にのり、子どもが自分の手で作り上げることができるように支援する。
8/27	・実験結果をまとめよう	<input type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	身近な疑問をもとに、夏休みに実験した結果をパネルを用いてまとめる。
9/9 9/30	・2学期の活動計画 ・発明作品発表会 ・空気砲で空気の力を調べよう ・浮沈紙で実験しよう	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	試行錯誤することができるように、十分な準備物と場所を設定する。 また、空気の体積と浮力との関係に目を向けることができるように支援する。
10/21	・電気の利用して綿飴マシーンを作ろう	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	理科の学習を生かし、電気の利用を工夫することでいろいろなことができる素晴らしさを感じるとともに、身の回りにいろいろ使われていることを実感することができるようにする。
11/18	・スライムを作ろう。 ・磁石や砂鉄を使って工夫しよう。	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	実験道具の使い方、後始末の仕方の大切さと、環境をつなげて考えることで、それらの大切さを再度確認する場を設定する。
12/2	・手品・マジックの名人になろう ・手品・マジックの発表会 ・手品の達人になろう ・2学期反省会	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	講師を招き、一つ一つの技を達成することができる楽しさを感じることができるようにする。 友達と見合う場や発表する場を設定することで取り組むことの素晴らしさを感じることができるようにする。
1/20 2/3	・3学期の活動計画 ・立体的な磁力線を見よう	<input checked="" type="checkbox"/> 技能習得 <input checked="" type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	空気が温まると、体積が大きくなり、その空気は上へ移動することを実験して確かめることで、身の回りのクーラーや暖房などの設置の工夫について考えることができるようにする。
2/17	・身近な材料を使って動くおもちゃを作ろう ・発表会・反省会	<input type="checkbox"/> 技能習得 <input type="checkbox"/> 知識習得 <input checked="" type="checkbox"/> 創造性育成	理科の学習や、クラブでの活動をもとにして作製することができるように支援する。 1年間の活動を振り返る中で、科学の素晴らしさやものづくりの楽しさを感じることができる場を設定する。

(様式2-5)

平成30年度少年少女発明クラブ収支予算書（記入例）

発明クラブ名 **〇〇少年少女発明クラブ**

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
1. 会 費	10,000	年会費500円×20名
2. 奨励金	30,000	少年少女発明クラブ奨励金
3. 寄付金		
4. 助成金	20,000	小学校からの活動助成金
5. 雑収入		
合 計	60,000	

支出の部

科 目	予 算 額	備 考
1. 報償費	10,000	外部講師への謝金
2. 事務費	3,000	印刷費 用紙代
3. 通信費		
4. 設備修理費		
5. 消耗品費	5,000	接着剤、マジック等
6. 材料費	35,000	工作キット
7. 旅費交通費	5,000	バス代（くふう展見学）
8. 備品費		
9. 図書費	2,000	資料用参考書
合 計	60,000	

※支出合計が奨励金額を超えない場合や、必要経費以外のものが含まれる場合、差額を返還していただく場合があります。